



きれいな学校 輝く笑顔 ~J(授業)A(挨拶)S(清掃)MI(身だしなみ)N(仲間)~

# 大久保中だより

〒338-0815 さいたま市桜区五関282

Tel 048-852-3554 Fax 048-840-1430

Mail Address : okubo-j@saitama-city.ed.jp

## 11月の教育活動から

校長 海江田 なぎさ



合唱祭の様子を職員玄関に掲示しています。右後ろは、大久保小からいただいた「まちたんけん」のお礼の手紙の掲示です。

11月も、保護者・地域の皆様には、合唱祭や三者面談、挨拶運動、下校指導、校地周辺の落ち葉の清掃等、様々な御協力をいただき、ありがとうございました。

彩の国さいたま芸術劇場が改修工事中のため、今年度の合唱祭は、体育館での開催となりました。新型コロナの状況が落ち着いていたことから、2年8か月ぶりに大久保中の生徒全員が体育館に集まり校歌を歌うという、貴重な経験をすることができました。当日まで「歌えるだけでも幸せ」と思っていたところ、生徒達は、マスク越しながら、声量もあり、温かさもある、のびやかな歌声を体育館いっぱい響かせてくれました。

全学級がそれまでの練習の成果を十分に発揮してくれましたが、なかでも、3年生の合唱ほどの学級も圧巻で、下級生の感想に「3年生のような合唱ができるようになりたい。」という感想が多くありました。聴く人の心を動かす合唱をつくりあげてくれた3年生も素晴らしいし、それを受け継いでいきたいと感じとることのできる下級生も素晴らしい。これが、上級生の築いた伝統を下級生が受け継ぐという、学校のあるべき姿だと感じました。

来賓としてお越しいただいた学校運営協議会の方々からは、「5組の生徒の演奏に合わせ、全校生徒が手話と歌声で音楽の楽しさを分かち合う姿が、とても素敵でした。」との感想もいただきました。来年度は、さらに多くの地域の皆様に生徒の活動を御覧いただきたいと思いを。

さて、先日「ほめる」ことについての教員研修の動画を視聴しました。

「ほめる」の反対は、「叱る」ではない。「ほめる」の反対は、「ほめない(注目しない)」である。

↓

「ほめる」ことによって、望ましい行動は強化されるが、私たち教員は、生徒が“普通にできていること”について、あまりほめることはない。「できるのが当たり前だ」と思ってしまうがちだからである。

↓

しかし、“普通にできているように見える望ましい行動”も、ほめる(注目する)ことによって強化され、次第に、ほめる人がいなくても(ほめられなくても)保持される(定着する)ようになる。

要約すると、このような内容でした。三者面談は、お子さまがいろいろな活動に前向きに取り組んでいる様子を、保護者の方にお知らせする機会となりましたでしょうか。この三者面談を機会に、学校・家庭で、お子さまができていることや努力していることに、さらに目を向けることができればと思います。

保護者・地域の皆様の御理解・御協力を賜りながら、2学期のまとめとなる12月も、充実した教育活動を目指してまいります。今月も、どうぞよろしく願いいたします。